

# まちづくり通信

ふらりと歩ける 懐かしくて新しいまち



## 先進地視察研修へ行ってきました ～宇都宮市編～

嘉右衛門町伝建地区では、ガイダンスセンターをはじめ、新しい蔵も多く見かけます。これらは、地元の職人たちによって修復されたものです。今回訪問した宇都宮市中心部にある「宇都宮城址公園」には、修復された櫓(やぐら)や土塀がありますが、これらは栃木市の「大兵工務店」の職人たちが手がけています。今回の研修は、大兵工務店の山本兵一さんを講師に、宇都宮城の修復についてお話を伺いました。

次の訪れたのは、宇都宮市の新名所として注目を集めている大谷地区。近年、新たな施設やお店が増え、休日は多くの観光客で溢れています。そんな大谷の最新情報も学ぶことができました。



### 宇都宮城址公園

園内の「宇都宮城ものしり館」で宇都宮城の歴史を学んだ後、山本さんらが手掛けた土塀や櫓を見ながら修復作業について解説していただきました。蔵とは違う、城ならではの修復作業について、興味深い話をたくさん聞くことができました。

### 大谷コネクト

令和5年11月にオープンした観光周遊拠点施設。観光案内所を併設し、大谷に行ったらまず訪れてみることをおすすめします。昭和4年に建てられた元公会堂を移築した石造の建物は、多目的のスペースとしてイベントや講演などで活用されています。



### OHYA BASE

元宴会場だった場所をリノベーションした施設。シェアオフィスやシェアキッチン、イベントスペースなど多様な使い方をしています。OHYA BASE 管理人や「ベルテラシェ大谷」支配人、大谷商工観光協力会の方々と意見交換しました。

## ヒト紹介



山本兵一さん

(室町・大工)

多くの蔵の修復に携わられている大兵工務店の山本さん。嘉右衛門町伝建地区拠点施設「ガイダンスセンター」、「KAEMON BASE」の修復について話を伺いました。

Q. 街道沿いにある3棟の蔵を修復されていますが、どれだけの時間がかかりましたか。

A. 1棟3年です。1年目は解体前の建物の図面を描き、手作業で丁寧に解体します。2年かけて建物の基礎から打ち直し、完成させます。3棟を同時平行で修復しました。

Q. ガイダンスセンターの修復で一番大変だったのはどの部分ですか。

A. 大変な所ばかりでしたが(笑)、一番は事務所の天井の梁部分。できるだけ元々の材を再利用しなければいけないのですが、昔の木なので梁の太さが均一ではないし、経年でねじれていました。梁を支えるために垂直に入れる束(つか)の寸法を全部計って、ピタッと合わせるのが本当に大変でした。

## 栃木第三小四年生「嘉右衛門町を有名にしよう大作戦」発表会



昨年の発表会の様子

四年生の授業「総合的な学習の時間」で、嘉右衛門町伝建地区を研究しています。「嘉右衛門町を有名にしよう大作戦！」というテーマのもと、地域の方にインタビュー等を行いました。12月24日に交流館にて発表会を行います。ぜひ発表を聞きにきてください。

日時 12月24日(火)9:30~11:00 予定

会場 嘉右衛門町伝建地区拠点施設(交流館)

## 会員募集中

当NPOでは会員を随時募集しております。伝建地区の活動に関わってみたい、地域のことを学びたい、地域をよりよくしていきたい、といった思いがある方、お問い合わせください。伝建地区外にお住まいの方でも会員になれます。

### 主な活動

クリーン作戦 毎月第一日曜の朝7時から、地域の清掃活動をしています

花いっぱい運動 コキアやサクラソウなど街道を彩る植物を育てています

歴史勉強会 有識者を招き、地域の歴史を様々な角度から学んでいます

その他、各種イベントや先進地視察など楽しい行事を企画しています

### 年会費

正会員 3,000円 賛助会員 2,000円



詳細は  
「kaemos」で検索

まちづくり通信 vol.23 2024年12月発行  
発行元 NPO 法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会  
電話 080-3594-0066(遠藤)  
理事長 杉戸洋 会員 35名(2024年11月時点)